

西郷

広報

9月1日

平成20年(2008)

No.453

—毎月1日・発行—

■あれから10年8.27災害を忘れない……2～3

■親子食育料理教室……4～5

Main Contents



誰の水鉄砲が一番飛ぶかな

小田倉児童館で行われた世代間交流事業での水鉄砲遊び(8月1日)

災害時に備えて

○非常持ち出し品の準備及び保管場所を決めておきましょう。

- ・貴重品
- ・ラジオ
- ・懐中電灯
- ・応急医薬品

○大雨が降り出した時の水防対策



▲非常用品の準備



▲気象情報を注意して聞く。



▲早めに非難の準備をする。

村内の避難所一覧

熊倉小学校屋体	保健福祉センター	一の又多目的研修集会施設
小田倉小学校屋体	西郷村転作技術センター	黒川地区多目的研修集会施設
米小学校屋体	米農林漁家・婦人活動促進施設	下新田コミュニティセンター
羽太小学校屋体	上折口原農林漁家・婦人活動促進施設	大平コミュニティセンター
西郷第一中学校屋体	上野原農民研修センター	柏野コミュニティセンター
西郷第二中学校屋体	間の原地区公民館	真船コミュニティセンター
川谷中学校屋体	上羽太コミュニティセンター	伯母沢コミュニティセンター
西郷村文化センター	鶴生地区公民館	追原コミュニティセンター
西郷村民体育館	熊倉地区公民館	上野原コミュニティセンター
学校法人西郷幼稚園	稗返地区公民館	下折口原集落センター
西郷村立西郷幼稚園	真名子地区公民館	下羽太地区集落センター
みずほ保育園	由井ヶ原地区公民館	報徳地区集落センター
まきば保育園	大清水多目的集会施設	虫笠地区集落センター
川谷保育園	長坂多目的集会施設	グリーンタウンコミュニティセンター
山下多目的研修センター	芝原多目的集会施設	

あれから10年 8・27災害を忘れない!



村長 佐藤正博

平成十年八月二十七日朝、前日夕刻からの雷を伴った激しい雨は、五百mmに達し、西郷村全土を飲み込みました。一時間最大降水量は、九十二mm、二十六日から三十日まで降った雨は約千二百五十mm、わずか五日間で本村の年間降雨量にも匹敵する程の大雨となりました。

平地は大河と化し、山を崩し、交通・通信網を断ち、ふるさとを凄惨な光景に一変させた八・二七集中豪雨は、死亡者七名、負傷者七名、倒壊・浸水家屋五百棟以上、また道路、河川、宅地、農地などに甚大な被害を残しました。

改めて亡くなられました方のご冥福をお祈りいたします。途方に暮れる中から立ち上がり、村民一丸となって復興に努力したことを今思い起こしております。消防団、行政区、婦人会、自衛隊、ボランティアなどの皆様には大変なご尽力をいただきましたことに改めて感謝し、御礼を申し上げます。

近年、気象状況が変わり、全世界で集中豪雨が多発しております。災害から十年、悲惨な出来事を今後の教訓として、河川・水路の改修、水防・防災体制の整備、通信インフラの整備などを進め、一層災害に強い村づくりを進めてまいりますので、村民の皆様にもご支援、ご協力、そして非常時の備えをお願い申し上げます。



消防団長 徳田 進

「災害は、忘れた頃にやってくる」とことわざにありますが、平成十年八月末の豪雨災害は、突如として我が村を襲ってきました。正に晴天の霹靂でした。

村が水没し、全住民が不安のどん底にある中、我が身の危険も顧みず豪雨と嵐、爆音のような雷雨をものともせず、人命救助に東奔西走したのが我が西郷村消防団三百三十名の皆さんです。大きな災害は起きないと信じられていた西郷村も決して何の努力がないままでは安全・安心は維持できないことは、この十年前の未曾有の大

災害で、私達が等しく学んだことです。我が消防団は、常に安心安全の村づくりのために村民一人ひとりと手を携え、心を砕いていこうと心を新たにしております。

善意の記憶

平成十年八月二十七日の災害には、村民はもとより全国から善意の義援金が寄託され、また多数の救援物資が寄せられたことを忘れてはなりません。

個人や企業から寄せられた義援金は、四千七百六十万円、主な救援物資として一部を紹介いたしますと、カップヌードル九千六百五十食、おにぎり五千二十個、米千四百五十kg、飲料水二万九百三十本、毛布千百六十枚、衣類関係はダンボール三十六箱などでした。また、日赤奉仕団や地元をはじめ村外・県外から延べ千七百二十三名の個人や団体ボランティアの皆さんに、食料の炊き出し、被災者住宅等の清掃作業、片付け、救援物

豪雨災害を忘れないために

村では、八・二七災害を忘れないために次の事業を実施しました。

- 災害誌パンフレットの発行
- 消防団沿革誌の発行
- 事業実施報告書の発行
- 災害ポスター展
- 緊急防災訓練
- 体験発表会
- 災害の日一分間放送
- 太陽の国避難訓練参加
- また、今後DVDの制作と、村内各避難所に避難看板の設置を予定しております。
- 災害は、いつ起こるかかわりません。そんなときに備えて、もう一度、家族で防災について話し合ひましょう。

防災行政無線個別受信機の設置及び内蔵電池交換のお願い

災害時、村民の皆さんに警報や避難勧告の伝達に欠かせない防災行政無線個別受信機の設置はお済みですか？

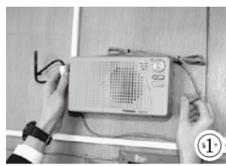
無料で個別受信機を取り付けいたしますので、企画調整課にお問い合わせください。すでに個別受信機を利用されている皆さんには、定期的な内蔵電池の確認・交換をお願いいたします。

内蔵電池を交換せず、乾電池からの液漏れにより受信機の基板などを損傷して、使用不能になっている例があります。取り替えの目安は、個別受信機本体の右上に三つのランプがありますので、真ん中のランプが赤色に点滅したら、乾電池（単二形四本）をすべて新しいものと交換してください。

個別受信機の電池の交換方法



④ 正面のパネルをはずす



① 受信機のアンテナ線と電源コードをはずし、手に持つ



⑤ 電源を取り出し新しい電池（単二形4本）と交換する



② 受信機の右側面にある電源スイッチを切る



⑥ 元の位置に戻し、アンテナ線、電源コードを接続後、電源を入れる



③ 正面に突起している部分を押しながら左側にずらす

親子食育料理教室

学校が夏休みに入った初日の7月19日（土）、西郷村食育推進委員会主催による「親子食育料理教室」が開催され、村内の各小中学校から20組の親子が参加しました。はじめに学校給食協力会の会長である尾股完治さんの畑で、野菜の生育状況についてお話を聞きました。



美味しい野菜を育てる

親子食育料理教室の参加者四十名は、朝露が残る午前八時過ぎに尾股さんの畑にバスで到着しました。早速、美味しい野菜の育て方について、詳しい説明を聞きました。いつも新鮮な野菜を学校給食に提供している尾股さんは、化学肥料を使わない野菜作りに取り組んでいます。そのためにも、まず元気な土づくりが肝心と、いろいろ試行錯誤を重ね、現在も研究 중인ことです。

現在、畑にはアスパラやナス、オクラなど数多くの旬の野菜が作付けされており、市場にも出荷しているそうです。

参加者は、普段疑問に思っていることや家庭菜園などについて、いろいろと質問をしていました。ブルーベリーの畑では、食べ頃のブルーベリーを試食させてもらい、参加者は大喜びでした。

プロの技を習得

その後、米小学校の家庭科室で、朝採り野菜を使ったサラダや地場産野菜のみそ汁、ラムレーズンソースなど調理実習に取りかかりました。

親子食育料理教室の講師は、テレビでおなじみの佐藤文男シェフ。

料理をおいしく作るコツは、「何と言っても楽しく作ること。」と言うシェフは、始めからみんなを笑わせながら楽しく進めていました。



▲佐藤シェフの指導で、薄焼き卵に挑戦する教育長



クレープ・ラムレーズンソースのおいしそうな香りに皆、ニコリ！

親子で力を合わせて

参加した親子は、八つの班に分かれ実習に入りました。普段から台所で、お手伝いをしている子や初めて包丁を持つ子など、さまざまでしたが、親子で力を合わせ調理に取り組んでいました。今回、お母さんと参加した須藤鮎美さんから感想をいただきました。



▲かざりずしのできばえに大満足の須藤智子さん・鮎美さん親子

「親子料理教室に参加して」

小田倉小五年 須藤鮎美

私は、親子食育料理教室の前の日は「太巻き作りをするなんていやだな。」

と思っていました。

でも、太巻きを作ってみたら、むずかしかったけれど作るのが楽しかったので「参加して良かったな。」

と思いました。

他にも、クレープや朝採り野菜の海鮮サラダ、地場産野菜のみそ汁などを作って、とても楽しかったので、私は、親子食育料理教室に参加してとても良かったと思っています。

また、親子食育料理教室があったら、参加したいと思っています。

今回参加した子どもは、小学生16名、中学生4名、保護者20名でしたが、調理終了後アンケート調査を行いましたので、いくつかご紹介します。

〈子ども向け〉

- 朝食は食べますか？
 - ア・毎日食べる …… 19名 (95%)
 - イ・食べる日が多い …… 1名 (5%)
 - ウ・食べない日の方が多い …… 0名
 - エ・ほとんど食べない …… 0名
- 何時頃寝ますか？
 - ア・9時前 …… 1名 (5%)
 - イ・10時前 …… 10名 (50%)
 - ウ・11時前 …… 6名 (30%)
 - エ・12時前 …… 1名 (5%)
 - オ・12時過ぎ …… 2名 (10%)

〈保護者向け〉

- 朝起きてから、学校に行くまでの間に何かお手伝いをさせていますか？（どんなお手伝い？）
 - ア・させている …… 5名
食事の準備、食器片付け、プランターの水やり、洋服の片付け
 - イ・させていない …… 10名
- 家で食事・食べることに、子どもに教えていることは？（どんなことですか？）
 - ア・ある …… 7名
箸の持ち方や姿勢、食べ方などのマナー、良くかんで食べる、残さないで食べる
 - イ・ない …… 2名

国道289号甲子道路開通西郷村記念事業

九月十四日(日)

甲子トンネル開通イベント開催

祝 9月21日
国道289号甲子道路開通



西郷村と下郷町がトンネル
でつながります

国道二八九号甲子道路は、昭和五十年から工事が始まり平成二十年九月二十一日に開通いたします。

この甲子道路は、西郷村と下郷町を結ぶ二十三・三kmの道路で、町村境には甲子山があり、甲子トンネルが中間に位置します。

村では、甲子道路開通をきっかけとして西郷村を広く県内外にPRし地域の活性化と人的交流の拡大、新しい観光ルートの確立を目指して様々なイベントを用意いたしました。村民の方にも、ぜひ参加頂き、西郷村をもっと盛り上げて頂きたいと考えております。

開通を記念して

イベントを開催

甲子道路開通は、平成二十年九月二十一日ですが、開通記念イベントを九月十四日、キヨロロン村ねころんぼ広場を会場として行います。

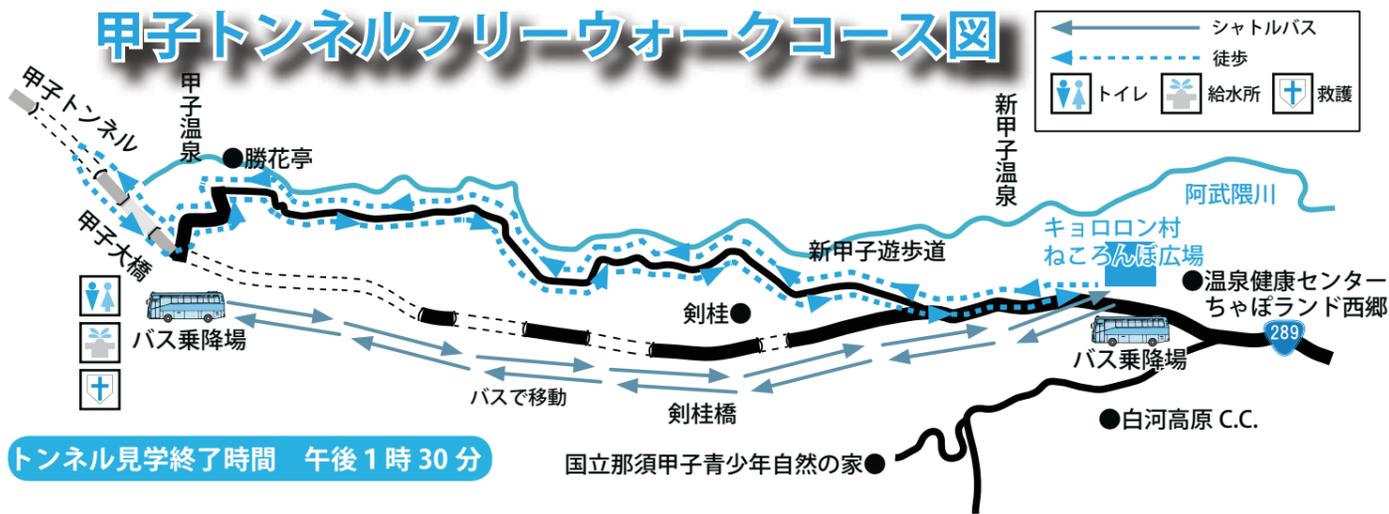
主催は、西郷村国道二八九号甲子トンネル開通記念事業実行委員会（西郷村・西郷村教育委員会・西郷村商工会・西郷村体育協会・西郷村文化協会・白河甲子高原温泉観光協会・西郷村婦人会連絡協議会・西郷村小中学校校長会・西郷村交通対策協議会・西郷村建設業組合・白河農業協同組合・西郷観光（株）・さわやか西郷直売所）

共催は、福島民友新聞社
後援は、国土交通省東北地方整備局郡山国道事務所・福島県南建設事務所
協力は、下郷町・白河市・那須町・白河警察署・白河消防署西郷分署・那須甲子青少年自然の家・白河警察署西郷駐在所・白河地区交通安全パトロール隊西郷小隊・西郷村交通教育専門員等で、各団体のご支援をいただきながらイベントを開催いたします。

最初で最後のトンネルフリーウォークは、工事が終わり開通を待つばかりの甲子トンネルを自由に見学出来るイベントです。ねころんぼ広場と甲子トンネル間については無料のシャトルバスを運行します。

また、ねころんぼ広場では、白河地方の新鮮な野菜などの地場産品や特産物の販売、豚汁の無料サービス、ステージでは、太鼓演奏やよさこい、チャリディングが披露されます。

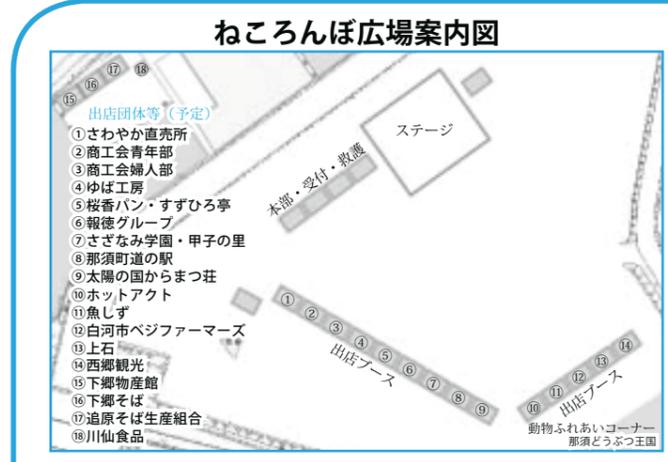
最後には、お楽しみ抽選会として新甲子温泉旅館の無料宿泊券や商品券など約四十本が当たる抽選会もご用意いたしましたのでぜひご参加ください。



- ねころんぼ広場からの・・・**
1. ウォーキングは、トンネルまで、約4.6kmの旧道を歩きます。
 2. 剣柱付近にトイレはありますが、給水場はありませんので、飲み物等を持参願います。
 3. 救護車が巡回しておりますのでお気軽に声を掛けてください。
- シャトルバスの運行について・・・**
1. 開会式終了後は、無料シャトルバスが運行されます。
 2. トンネル行きのバス運行最終時間は、午前10時45分になります。
 3. ねころんぼ広場行きのバス運行最終時間は、午後12時30分になります。

- トンネル内では・・・**
1. とても涼しいため、長袖のシャツ等の準備をしてください。
 2. 延長は、約4.3kmあるために往復2時間30分程度かかります。
 3. 内部には、トイレは設置しておりませんので入口で済ませてから見学をしてください。
 4. ごみは、持ち帰ってください。
 5. 携帯電話は、不感地域のため使用できません。
 6. 落書き等はしないでください。

※ウォーキング参加者に対する傷害保険への加入はおこなっておりませんので、予めご了承のうえご参加願います。



●特産物の販売

白河地方の特産品はもとより、下郷町や那須町の特産品など18ものブースが並び、美味しい特産品を購入することができます。

また動物ふれあいコーナーも設置し、アルパカなどの動物とふれあったりすることが出来ます。

ねころんぼ広場での催し物

- タイムスケジュール**
- 午前9時～ 受付
 - 午前9時30分 開会式
 - 午前10時～ ウォーキング開始
 - 午後1時～ アトラクション
 - 午後3時～ お楽しみ抽選会
- アトラクション等出演者（順不同）**
1. クラップスチアリーダーズ
 2. 陸上自衛隊郡山駐屯地隊太鼓部
 3. 会津鶴ヶ城太鼓
 4. 大河内正紀
 5. 桜城 YOSAKOI 隊
 6. いしかわぐんよさこい踊り隊
 7. コーラスにしごう

西郷村の美味しい水「雪割りの水」(ペットボトル)
参加者限定1人1本
無料配布

西郷村中学生海外派遣団 韓国を訪問



平成二十年度西郷村中学生海外派遣事業は、西郷村教育委員会委員長職務代理者の菊池千代子氏を団長に、中学生三十名、引率者七名、総勢三十七名で、八月四日から九日まで五泊六日の日程で、韓国を訪問しました。

この事業は、次代を担う中学生が見聞を広め、異文化交流を深めながら国際感覚を養成することを目的に毎年行われているもので、今年で十二回を数えます。

例年は、本村と国際友好都市を締結している中国天津市薊県を訪問していましたが、今年は北京オリンピック開催の影響により中国に行きことが困難な状況だったため、今回初めて派遣先が韓国となりました。

韓国は、昨年度実施した海外派遣のアンケート調査で、二番目に希望が多く、日程費用面でも従来の条件とあまり変わらずに実施可能なことから、今年度の派遣先に決定されました。

参加希望者も、いつもより二割ほど多い三十名となり、また、そのうちの二十五名が男子というのも、これまでになく今年の特徴でした。

派遣生たちは、七月十二、十三日の那須甲子青少年自然の家での宿泊研修から始まり、約三週間にわたって事前研修を重ね、韓国語でのあいさつや歴史、文化について学習しました。研修最終日には、自分たちが調べたことを発表し合い、両国間にはいろいろな問題があることも理解したようでした。

内には歓声とも悲鳴ともつかないどよめきが起きました。二時二十五分、予定どおり仁川空港に降り立ち、最初の研修地である平昌（ピョンチャン）の青少年修練院には八時前に到着しました。早速、天体観測を行い、望遠鏡を覗いて木星に縞模様や二つの衛星が見えた時は、とても興奮した様子でした。

二日目は、午前中、伝統楽器の太鼓に挑戦し、曲に合わせて見事な演奏が出来るようになりしました。午後からは陶芸に取り組み、皆思い思いに個人的な作品を完成させました。

次の研修地、加平（カピョン）のチョンアキャンプには六時頃到着し、八時過ぎから約二時間、韓国の礼儀作法として茶道を体験しました。女

子はチマチヨゴリを着せてもらい、照れくさそうにしながらも大変ご満悦な様子でした。

三日目は、今回の事業のメインイベントである韓国の中学生との交流会が行われました。子どもたちも朝から緊張の面持ちでしたが、スタッフの巧みな誘導で徐々に雰囲気も和み、午後の水上活動ではゴムボートやバナナボートに乗り、皆、研修中一番の笑顔を見せてくれました。

四日目は、せっかく友達になった韓国の中学生と、お別れの日となりました。皆、メッセージを交換したり、写真を撮り合ったりして別れを惜しみました。そして、西郷村の中学生が感謝の気持ちを込めて「旅立ちの日」と「ピリッ」を歌うと、韓国の中学生からも手拍子が送られ、とても感動的なシーンとなりました。午後、チョンアキャンプを出発した一行は、大役を果たした開放感から終始リラックとした雰囲気です。向かい、景福宮や民俗博物館

などを見学、夜にはソウルの繁華街、明洞も散策しました。

五日目は、北朝鮮との国境線を見学しました。施設に入る前、一行のバスに軍人が入ってきて、一人ひとりパスポートのチェックを受けました。ここは日本ではないんだということ認識させられ、そして、日本という平和な国に暮らせる幸せというものを改めて実感した瞬間でした。

最終日、あつという間に五日間が過ぎ、眠い目をこすりながら朝六時にホテルを出発。たくさんのおみやげや思い出を抱えながら帰国の途につき、午後一時、文化センターに全員元気に到着しました。十一日には、帰国報告会が行われ、派遣生の代表から言葉の壁を乗り越えて韓国の中学生と友達になれた喜び、交流が図れた充実感など、研修の様子や成果について報告があり、他の派遣生からもたくさんのおみやげ話しが披露されました。

研修の成果は、子どもたちの心の中に



西郷村生活路線バスの一部が 改正されます

10月1日(水)から



白河厚生総合病院(以下、白河厚生病院)が、白河市豊地に移転したのにもない、生活路線バスの一部を変更し、白河厚生病院まで運行させることになりました。
また、停留所の移転、ルートや時刻の変更もありませんので、利用される際は時刻表等をご確認ください。

白河厚生病院まで延伸

白河厚生病院が白河市豊地に移転し無料巡回バスが運行されておりますが、村におきましても通院者の移動手段を確保するため、平成二十年十月一日(水)より生活路線バスの一部を変更いたします。
主な改正点は、八時三十五分由井ヶ原発の「追原經由由井ヶ原線」を移転後の白河厚生病院まで延伸させます。また、「原中經由川谷線」のダイヤを一部変更し、白河厚生病院発着の「追原經由由井ヶ原線」を延伸させます。

停留所・ルートの変更

今回の変更ではさらに、「ジャスコ前」停留所をジャスコの店舗前に移転させ、買い物客の利便性を向上させます。また、勝負沢や清水地区にお住まいの方々が利用しやすいように、南部循環のルートを変更いたします。
なお、新たな時刻表や路線図は各戸に配布するとともに、福島交通(株)白河営業所、役場、行政サービスセンター、保健

福祉センター、文化センターなどでも配布いたします。
生活路線バス維持にご協力を！

村では路線バス維持のため、福島交通(株)に運行をお願いしております。平成十八年に生活路線バスの見直しを行い、経費削減に努め運行をお願いしておりますが、今後、マイカーの増加やバス利用者の減少により、運行経費が増加することが予想されます。
減便になり利用される方にはご不便をおかけしますが、生活路線バス維持にご理解とご協力をお願いいたします。

■問合せ
福島交通(株) 白河営業所
☎ 23-3151
企画調整課
☎ 25-2943

「追原經由由井ヶ原線」の時刻表

由井ヶ原 → 白河厚生病院 及び 新白河高原口

	由井ヶ原発	西郷役場入口	新白河高原口	南 真 舟	白 河 駅	白河厚生病院着
①	8:35	⇒ 8:56	⇒ 9:07	⇒ 9:14	⇒ 9:22	⇒ 9:35 (※1)
②	13:45	⇒ 14:06	⇒ 14:17	(現行どおり、新白河高原口止まり)		

白河厚生病院 → 由井ヶ原

	白河厚生病院発	白 河 駅	南 真 舟	新白河高原口	西郷役場入口	由井ヶ原着
①	12:42	⇒ 12:55	⇒ 13:03	⇒ 13:10	⇒ 13:20	⇒ 13:42 (※2)

変更される「原中經由川谷線」の時刻表

川谷 → 白河駅 8:50発の時刻は、8:40発に変更になります。

	川 谷 発	太 陽 の 国	原 中	ジャスコ前	新白河高原口	警 察 署 前	白 河 駅 着
	8:40	⇒ 8:47	⇒ 8:54	⇒ 9:01	⇒ 9:04	⇒ 9:09	⇒ 9:14
	*新白河高原口及び白河駅で、(※1)の追原經由由井ヶ原線に乗り継ぎできます。						

白河駅 → 川谷 12:55発の時刻は、13:05発に変更になります。

	白 河 駅 発	警 察 署 前	新白河高原口	ジャスコ前	原 中	太 陽 の 国	川 谷 着
	13:05	⇒ 13:10	⇒ 13:15	⇒ 13:17	⇒ 13:24	⇒ 13:30	⇒ 13:38
	*新白河高原口及び白河駅で、(※2)の追原經由由井ヶ原線に乗り継ぎできます。						

変更される「追原經由甲子線」の時刻表

白河駅 → 高原ホテル前 17:30発の時刻は、17:40発に変更になります。

	白 河 駅 発	新白河高原口	西郷役場入口	追 原 入 口	川 谷	高原ホテル前
	17:40	⇒ 17:50	⇒ 18:00	⇒ 18:07	⇒ 18:14	⇒ 18:28

南部循環の新ルート (大平地内)



「ジャスコ前」停留所の移転



※時刻は確定ではありません

ガソリンが高騰の折、近場の公務には自転車を使ってもらおうと村では、西白河地方衛生処理一部事務組合リサイクルプラザからリサイクル自転車の寄贈を受けました。この日リサイクルプラザの副所長から副村長に、リサイクル自転車 10 台が引き渡され、副村長は「有効に利用させていただきます」と述べました。

リサイクル自転車を活用

7/22



イワナ・ヤマメの稚魚放流

学校法人西郷幼稚園の園児たち 52 名がイワナ・ヤマメの稚魚を放流しました。上野原のせせらぎ公園で行われた 2,000 匹の稚魚放流では、イワナ・ヤマメが清流で育つことや、えさについて阿武隈川漁業組合関係者が説明を行いました。その後、準備した牛乳パックに 5 cm ほどの稚魚を入れてもらい、「大きくなってね」とやさしく放流していました。

早朝 8 時より、新白河駅西口広場から村道西口通りをシルバー人材センターの皆さんが、清掃ボランティアを行いました。参加した約 50 名の皆さんは、植木の剪定や除草作業、ゴミ拾いなど 3 時間程作業を行い、汗を流していました。きれいになった駅前広場を通った人たちは「お疲れ様です」と声をかけていました。

環境整備に汗を流す



青少年の非行防止

夏休みは、とかく気がゆるみ不規則な生活になりがちですが、この時期をとらえ、青少年の非行防止啓発活動が行われました。地域安全推進協議会運営委員と警察官合わせて 30 名の皆さんで、村内のコンビニやカラオケ店、書店、ゲームセンターなどをまわりました。「家庭でも、子どもたちの生活態度の変化に注意をお願いします」と呼びかけていました。

西の郷スポーツクラブ主催による「学童野球教室」が、村民野球場で開催されました。元読売ジャイアンツの鹿取義隆投手と箕田浩二選手から、西一中、西二中、白二中の野球部員と西の郷ジャイアンツの子どもたちが丁寧に指導を受けました。



▲元読売ジャイアンツ押さえの切り札鹿取選手と、打つ・守る・走る三拍子揃った箕田選手と記念撮影をした西の郷ジャイアンツのみなさん



▲ボールの握り方、投げるフォームについて、鹿取選手から細かい指導を受ける参加者のみなさん



▲箕田選手から捕球や投球について指導を受ける各中学校の野手のみなさん

村民水泳大会で記録更新

好天に恵まれたこの日、村民プールを会場に 86 名の参加者で村民水泳大会が開催されました。日頃の練習の成果が発揮され、小学生女子 50 M 自由形で熊倉小の武田夏美さん・中学生男子バタフライで西二中の鈴木翔君・一般女子平泳ぎで米小教員の鈴木恵美さんが、それぞれ大会新記録を樹立しました。



8/3

元プロ野球選手を迎え、さわやか野球教室開催

8/3

特定健診を受診されなかった方へ

平成20年7月22日～8月2日の間に、西郷村で実施した特定健診を受診されなかった国民健康保険加入の方は、個別に指定実施医療機関で特定健診を受診することができます。

なお、社会保険・健康保険組合・共済組合などの国民健康保険以外の保険に加入及び家族（被扶養者）の方は、加入されている保険者にご確認ください。

■お問い合わせ
福祉課 国保係
電話 25-1449

■対象者等

特 定 健 診	
対 象	40歳から74歳まで（平成21年3月31日現在）の国民健康保険加入者で、 集団健診を受診されなかった方。 ※65歳以上の方は、生活機能評価が追加されます。
期 間	平成20年9月1日（月）～平成20年12月26日（金）
料 金	1,200円
持 参 する 物	特定健康診査受診券（黄色） 国民健康保険証
健 康 項 目	問診・身体測定・腹囲測定・尿検査・血圧測定・血液検査・医師の診察など

※生活保護の方は健診料金の免除が適用されます。該当される方は手続きが必要となりますので、受診申し込みをする前に必ず保健福祉センター内の保健係（25-1115）へ申請してください。

■受診方法

直接、指定医療機関へお申し込みください。

病院によっては予約が必要となる場合がありますので、事前に受診される病院へ電話でお問い合わせください。

■指定医療機関

所在地	医 療 機 関 名	電 話 番 号	医 療 機 関 名	電 話 番 号	医 療 機 関 名	電 話 番 号
西郷村	いわしなクリニック	48-1234	かねこクリニック	24-3111	ニューロクリニック	24-4111
白河市	いがらし内科クリニック	21-9111	宇都宮クリニック	31-1570	おかざきクリニック	23-2551
	大高内科胃腸科クリニック	24-1456	小崎内科医院	23-3765	尾股整形外科医院	27-2181
	岡崎小児科内科医院	23-7811	尾股耳鼻咽喉科医院	23-1333	片倉内科胃腸科クリニック	27-2770
	クリニックおおまち	23-1110	くにい増見クリニック	46-2258	佐藤循環器科内科クリニック	24-2311
	白河厚生総合病院	22-2211	白河市表郷クリニック	32-2316	白河病院	23-2700
	新白河中央病院	28-1111	城南医院	22-3541	すずき内科クリニック	24-4114
	鈴木ホームクリニック	31-8181	関根医院	27-3060	関医院	23-3003
	田口病院	24-1111	千葉医院	24-2080	円谷産婦人科医院	23-4030
	つかはら内科クリニック	24-1011	野村貫成堂クリニック	23-3071	穂積医院	22-5101
	緑ヶ丘さくら診療所	35-1555	みうら小児クリニック	28-1001	吉田外科医院	23-4033
わたなべ内科医院	22-1531					
矢吹町	会田病院	42-2121	おおほりクリニック	41-2311	きたむら整形外科	42-5533
	すずきクリニック	44-3800	渡部病院	44-4111		
泉崎村	泉崎村立病院	53-2415				

後期高齢者医療（長寿医療）制度とは、75歳以上の方や65歳以上で一定の障がいがある方が加入する医療制度です。

平成20年4月1日以降に75歳になる方は、75歳の誕生日から被保険者になります。また、65歳から74歳の一定の障がいがある方で、広域連合から認定を受けた場合は、後期高齢者医療（長寿医療）制度の被保険者となることができます。

1 保険料の計算方法について

保険料は均等割額と所得割額の合計です。

- ①均等割 1人当たり、年額40,000円です。
- ②所得割 個人ごとの課税所得に、7.45%の税率をかけて計算します。

2 所得の低い世帯の保険料軽減について

- (1) 所得の低い世帯の方は、被保険者及び世帯主の所得に応じて均等割額が軽減されます。（自動的に軽減されますので申請の必要はありません。）

軽減割合	被保険者と世帯主の総所得金額等
7割軽減 (8.5割軽減)	【33万円】を超えない場合 ※平成20年度は、7割軽減該当者は8.5割軽減になります。
5割軽減	【33万円+24.5万円×被保険者数（世帯主である被保険者を除く）】 を超えない場合
2割軽減	【33万円+35万円×被保険者数】を超えない場合

- (2) 平成20年度保険料特別軽減措置による保険料の一部免除について

- ①7割軽減に該当する方は、均等割額が8.5割軽減になります。
- ②前年中の所得金額から基礎控除の33万円を引いて残った額が、58万円以下の場合、所得割額が5割軽減になります。

3 社会保険等の被扶養者であった方の保険料

後期高齢者医療（長寿医療）に加入する前日まで社会保険等の被扶養者であった方の保険料は、被保険者になった月から2年間、所得割が賦課されず、均等割額が5割軽減されます。

なお、平成20年4月から同年9月までの期間は、保険料はかかりません。平成20年10月から平成21年3月までの保険料は9割軽減になります。（平成20年度の保険料は、2,000円です。）

4 国民健康保険加入世帯の世帯主の方へ

国民健康保険税の納税義務者は、世帯主です。世帯主が後期高齢者医療（長寿医療）に加入している場合でも、擬制主として、世帯主に国民健康保険税が課税されます。

5 後期高齢者医療（長寿医療）保険料の納入方法について

- (1) 普通徴収 納付書または口座振替により納付（年7回）
- (2) 特別徴収 年金から天引き（年6回）

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
普通徴収					1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	
特別徴収	1期		2期		3期		4期		5期		6期	

※納付は原則として特別徴収となりますが、以下のいずれかの要件を満たす場合は、口座振替による普通徴収に切り替えることができます。

- ①ご本人の口座を利用する場合
国民健康保険の保険料を直近2年間確実に納付していた方（本人）であること
- ②世帯主または配偶者の口座を利用する場合
ご本人の年金収入が180万円未満であること

■お問い合わせ 税務課賦課係 25-1113

～ 甲子道路開通記念事業 ～

西郷村の風景を

記念切手シートで販売!



▲記念切手シートは、9月10日より販売します

平成二十年九月二十一日に開通する国道二八九号甲子道路をきっかけとして西郷村を広く県内外にPRし、地域の活性化を目指すため、西郷村では、国道二八九号甲子道路開通記念切手シートを販売いたします。

この切手シートは、阿武隈川の源流に位置する村の風景を八十円切手六枚、下郷町や白河市の風景を八十円切手各二枚にまとめ、計八十円切手十枚一シートの記念切手シートになります。

一シート千円で、限定九百シート（原則一人三シートまで）をご用意いたしましたので、購入を希望される方は、九月十日より企画調整課で取り扱いをいたします。

また、九月十四日の甲子トンネル開通イベント会場でも併せて販売いたします。

■問合せ

企画調整課
☎ 25-2943
✉ kikaku@vil.nishigo.fukushima.jp

那須甲子有料道路が9月1日より通行無料

昭和53年9月に供用開始した栃木県那須町と福島県西郷村を結ぶ那須甲子有料道路（全長12.1km）は、平成20年9月1日から無料化となります。今後は、福島県が管理を引き継ぎ、県道那須甲子線として管理されますのでお知らせいたします。

また、那須高原有料道路につきましては、無料化はされておりません。

なお、未使用の那須甲子有料道路の回数券がある場合は、福島県道路公社企画室（電話024-521-5530）まで問い合わせをお願いします。



■問合せ

福島県県南建設事務所 地域保全課
☎ 0248-23-1630

シリーズ⑨

心と体のにしごう
マクロビ給食



安全安心でおいしい
にんじんになれ!

夏の暑い昼下がり、川谷小近くの石山さんのにんじん畑に学校給食協会のメンバーが集まり、村農政課及び県南農林事務所の指導のもと栽培技術の研修を行いました。

にんじんは、玉ねぎやじゃがいもとならび学校給食三大野菜ともいわれ、毎日かかさず使われています。今までも給食センターに納入してきましたが、形や大きさなど調理現場で扱いやすく、さらにおいしいにんじんをたくさん提供したいという願いから、今年度はこのにんじんに力を入れて取り組んでいます。

「大地のめぐみ
地産地消」

西郷村では、「にしごうマクロビ給食」という特色ある学校給食を中心に、食育を推進しております。

この「にしごうマクロビ給食」をすすめるうえでかせないのが、地場産物の利用です。その一端を担っている「西郷村学校給食協力会」が、現地で栽培技術の研修を行いました。



栽培技術研修会

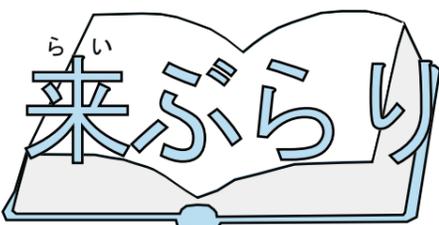
にんじんの生育状況を見学し、畑の排水処理の大切さや害虫駆除の方法等について農林事務所の指導を受けました。同行した給食センター職員も小さな芽の出たばかりのにんじん畑の広さに感動し、りっぱなにんじんが収穫されるのをお願いしつつ、児童生徒にも作る人たちの努力を伝えなければと、ジリジリと照りつける

暑さも忘れるほどでした。

その後、元報徳農協組合長の八島さんの畑に移動し、戦後西郷村に住み、野菜栽培の研究を続けながら今に至っているという苦労話や栽培のポイントなどができました。経験に基づく八島さんのアドバイスをいただき、薬剤に頼らず木酢液や唐辛子液による害虫駆除法、連作障害の防ぎ方等について、熱心に意見交換し、研修を深めました。



▲畑で研修する協力会の会員



西郷村中央公民館図書室だより

新着図書のご紹介

新着図書の一部を紹介いたします
ほかにも200冊ほど入りました。
ご利用をお待ちしています。

新着図書案内

一般書	一書	井上荒野
芥川賞受賞作	時が参む朝	楊逸
直木賞受賞作	切羽へ	佐野洋子
シズコさん	赤めだか	立川談春
金色の野辺に唄う	茨の木	あさのあつこ
絵本	あいさつ団長	よしながこうたく
ハリポッターと死の秘宝	(上・下)	だるまさんが
J・K・ローリング	いろいろなごほん	山岡ひかる
マディガンのファンタジア	(上・下)	タンタンのずぼん
マーガレット・マーフ	ダンテライオン	いわむらかずお
子どもだつて哲学(全5巻)	はななくそ	ドン・フリーマン
渡辺えり子 他	ドク	アラン・メッツ
いのちのおはなし	日野原重明	
かいけつゾロリ	カレーVSちようのりよく	
ニコルの塔	原ゆたか	
	小森香折	

9月の休館日

8日(月)・16日(火)・
22日(月)・29日(月)

◆お願い
未返却の図書がありましたら中央公民館
窓口へ返却してください

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	上下水道課(上水道)	25-2962
住民生活課(住民生活安全)	25-1114 25-2197	(下水道)	25-2912
福祉課(国保)	25-1449	会計室	25-2934
(地域福祉・児童福祉)	25-1509	議会事務局	25-2980
商工観光課	25-2910	農業委員会事務局	25-2946
農政課	25-1116	西郷村土地改良区	25-1116
建設課	25-1117 25-1118	学校教育課	25-2370
		生涯学習課	25-2371
		代	25-1111

保健福祉センター他 ※代表(25-1111)からの転送は不可

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
健康推進課(保健)	25-1115	行政サービスセンター	31-2237
(福祉)	25-3910	学校給食センター	25-1256
地域包括支援センター	25-5121		

●歯科医 9月休日当番日

7日	国馬歯科医院	(矢吹町)	☎45-2781
14日	小林歯科医院	(白河市)	☎28-3691
15日	斉須歯科医院	(白河市)	☎32-4347
21日	泉崎歯科医院	(泉崎村)	☎53-2945
23日	酒井歯科医院	(矢吹町)	☎42-2303
28日	たまち歯科医院	(矢吹町)	☎44-4889

●小児科医 9月休日当番日(白河地区)

7日	みうら小児クリニック	(白河市)	☎28-1001
14日	わたなべ子どもクリニック	(白河市)	☎21-2166
15日	おかざきクリニック	(白河市)	☎23-2551
21日	岡崎小児科内科医院	(白河市)	☎23-7811
23日	関 医 院	(白河市)	☎23-3003
28日	関 根 医 院	(白河市)	☎27-3060

●内科医 9月休日当番日(白河地区)

7日	宇都宮クリニック	(白河市)	☎31-1570
14日	よこむら整形外科クリニック	(白河市)	☎21-1455
15日	大高内科胃腸科	(白河市)	☎24-1456
21日	片倉クリニック	(白河市)	☎27-2770
23日	かねこクリニック	(西郷村)	☎24-3111
28日	クリニックおおまち	(白河市)	☎23-1110

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎23-9909
(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介や場所の案内をします。)

お知らせ

平成20年住宅・土地統計調査にご協力ください

平成20年10月1日に、5年に一度の住宅・土地統計調査が行われます。この調査は全国の約350万の世帯が対象となる、住宅・土地に関する最も基本的な調査で、国や地方公共団体が防災計画や耐震工事促進の助成制度などを立案するための重

要な資料として利用されます。9月下旬から、調査員が調査票を持って伺いますので、調査票への記入をお願いいたします。調査票に記入いただいた内容は、統計を作るためのみに使用され、記入内容の秘密は守られます。

■問合せ 企画調整課(広報統計係)

下水道ふれあいプラザの開催

9月10日の「下水道の日」にちなみ、下水道まつりを開催します。当日は、下水道や排水設備工事



関係相談・下水道機器の展示、また、ポップコーンや風船のプレゼント、お楽しみ抽選コーナーなどの催しがあります。

●日時 9月13日(土) 10時～15時

●場所 ヨークベニマル白河昭和町店

■問合せ 上下水道課(下水道係)

●今月の納税

国民健康保険税 (3期)
介護保険料 (3期)
上下水道使用料 (9月分)

9月30日(火)までにお納めください。

※納税は便利な口座振替で

●村内の休日診療所 いわしなクリニック(☎48-1234)
[診療日] 9月7・14・21・28日(8時30分～12時30分)

農業に係る免税軽油について

平成20年6月30日より、軽油引取税に係る課税免除(免税措置)について、新たに「農作業のうち基幹的な作業(専ら機械を使用して行われるものをいう)のすべての委託を受けて農作業を行う方」も免税軽油の使用対象者として追加されました。

詳しい内容や手続等に関しましては、左記まで問合せください。

■問合せ

県南地方振興局県税課課税課
〒23-1519

2009年1月、上場会社の株券が電子化されます

株券電子化により、上場会社の株券は無効となり、株主の権利は証券会社などの金融機関の口座で電子的に管理されます。

お手元の株券が本人名義になっていない場合は、電子化により株主としての権利を失うおそれがありますので、注意が必要です。ご自宅のタンスや貸金庫で長期間保管されている株券の中には、名義書換や転居の

相談

高齢者・障がい者の財産と福祉を守る成年後見電話相談会

実際の住所変更などが済んでいないものもあると考えられますので、この機会にご確認されることをお勧めします。

株券電子化により、株式の管理や取引がより効率的に、より安全に行えるようになります。

■問合せ 日本証券業協会証券決済制度改革推進センター
☎03-3667-4500

●相談内容 相続・遺言・贈与・登記、税金問題、虐待やいじめ等 인권問題、年金・介護保険・福祉問題、成年後見制度の活用、その他高齢者・障がい者に関する法律問題

●日時

9月7日(日) 9時30分～16時30分

●相談電話

☎024-535-7852

●場所 福島県司法書士会館

福島市新浜町6番28号
☎024-534-7502

遺族相談会

大切なご家族やご友人を自死で亡くされた方のための相談会を、福島県精神保健福祉センターで開催しています。

●場所 福島県精神保健福祉センター

●内容 臨床心理士による相談(秘密厳守)

●相談日

9月19日(金)・10月17日(金)
11月21日(金)・12月19日(金)
各日13時～16時

●申込方法 予約制(要電話予約)

●相談料 無料

●問合せ

福島県精神保健福祉センター
☎024-535-3556

「法テラス」をご存じですか

多重債務・離婚・相続・土地・労働問題などのあらゆる法的なトラブルを抱えてお困りの方は法テラス福島又はコールセンターまでお気軽に

問合せください。無料で法制度や関係機関の情報提供を行っております。また、資力の乏しい方を対象とした無料法律相談や裁判費用・弁護士報酬の立て替え等も行っております。

■問合せ 日本司法支援センター福島地方事務所
☎050-3383-5540
コールセンター
☎0570-078374

司法書士無料法律相談

土地・建物や会社の登記のほか、遺産相続や少額の貸金・借金を巡るトラブル等の法律相談をお受けします。また、土地家屋調査士による土地の境界や測量・分筆、建物の新築・増築等の登記の相談、公証人による遺言等の相談も併せて行います。なお、相談は個別に行い、秘密は厳守されます。

●日時 10月5日(日)
10時～15時(時間予約も可能)

●会場

白河市高山コミュニティセンター

■問合せ

福島県司法書士会白河支部
(原田事務所)
☎22-3256

募 集

子育て支援リーダー養成講座 座公開講座参加者募集

県内外の先進団体の事例を通じ、子育て支援を通じた地域づくりや、親子の居場所づくり(つどいの広場)について学ぶ講座を開催します。

●対象者 子育て・子育て支援やま
ちづくりに興味のある方

●開催場所 いわき市生涯学習プラザ

●定員 100名(先着順)

●募集締切 9月22日(月)

●応募方法 次の事項を電話、FAX、郵送又はEメールにより子育て支援課へ連絡

①お名前

②住所 ③連絡先電話番号

④託児を希望される場合は、お子

さんのお名前と月齢(託児は生後6ヶ月以上のお子さんを対象にしております。)

■問合せ・応募先

〒960-8670(住所記載不要)
県庁子育て支援課

☎024-521-7198

FAX024-521-7747

✉kosodate@pref.fukushima.jp

子育て・子育て支援ボランティア養成講座受講者募集

子育て支援の現場で有償ボランティアとして活躍できる方を養成する講座です。

学びやすさと楽しさを追求した講習会です。ふるってご参加ください。

●対象者 子育て支援の現場で活動中の方、また、これから活動したいとお考えの方。孫育て・子育ての中の方

●実施期間 10月23日より全7回

●実施場所 西郷村文化センターなど

●参加費 無料

●募集人員 30名(申し込み順)

●申込期限 9月30日(火)

●申込方法 申込用紙(福祉課・又は申込窓口に設置)をファックスまたは、直接窓口へ提出

●申込窓口

西郷村社会福祉協議会

☎25-5454

FAX48-0207

■問合せ

にしごう・ファミリー・サポートセンター

☎23-2817

福島県老人クラブ連合会

☎024-523-2131

平成20年度「家庭の日」作品募集

青少年が心身共に健やかに成長していくことを願って、本県では毎月第三日曜日を「家庭の日」とし、健全で明るい家庭づくり運動を推進しています。

この「家庭の日」の運動の輪をひろげ、ふれあいと愛情を基盤とした明るい家庭づくりが実践されることを願い、作文、絵画、ポスターを募集します。

●募集作品部門

①作文 ②絵画 ③ポスター

※詳しい内容、規格等につきましては問合せください。

●応募資格

県内に居住する小学生から高校生まで

●募集期間 9月21日(日)まで

●提出期限 9月22日(月)

■問合せ

福島県青少年育成県民会議

〒960-8153

福島市黒岩字田部屋53-5

福島県青少年会館内

☎024-546-0002

FAX024-546-8311

—平成20年度自衛官等採用試験—

募集種目		試験日(場所)	資格	受付期間
防衛大学校 学生	推薦	9月27日・28日(防大)	高卒(見込み含む) 21歳未満	9月5日～9日
	一般	1次 11月15日・16日 (郡山市労働福祉会館)		
防衛医科大学校学生	1次 11月1日・2日 (郡山市労働福祉会館)	9月8日～30日		
看護学生	1次 10月25日 (郡山市労働福祉会館)			

■問合せ・資料請求 自衛隊白河地域事務所 ☎24-0372

●善意

ありがとうございます。

◎西郷村に寄付された方をご紹介します。

▼社団法人白河青年会議所

理事長 藤田龍文さん

(8月4日、村政発展のために)

五〇、〇〇〇円

川谷小学校の紹介



児童数 44 名 学級数 5 教職員数 11 名

川谷小学校の特色ある活動

- 川谷小中学校の一貫化を進める
- 豊かな体験活動を通しての環境学習
- 地域の人材を生かす

学びとる児童【知】

学力の向上に努めています

- ◇確かな学力を身につけるために少人数による個別指導を充実させています。
- ◇学び合う集団をつくっています。
 - ・小中学校の先生が学力向上のために協力しあっています。
- ◇家庭学習を徹底させています。
- ◇豊かな体験活動をとおして、学力の向上をめざしています。



宮城県荒浜小学校との交流で、今年も雄滝まで無事に行くことができました。

思いやりのある児童【徳】

豊かな心を育てています

- ◇栽培活動をとおして、感謝の心・自然を大切に
する心・助け合う心を育てています。
 - ・花ボランティアの方々との共同作業で美しい花壇を整備しています。
- ◇道徳の授業をとおして、体験して学んだことを振り返り、実践する力を育てています。
 - ・地域の方々に招いて、地域を生かした道徳の授業を行っています。
- ◇いつ、だれにでも、元気で明るく、さわやかなあいさつができる心を育てています。
 - ・川谷のすばらしい伝統を受け継いでいます。



花ボランティアの方と一緒に花植えをしています。

体力のある児童【体】

健康な体をつくっています

- ◇基本的な生活習慣づくりのために「早起き、あいさつ、朝ごはん」の運動を奨励しています。
- ◇むし歯ゼロをめざしています。
- ◇食育、性教育を進めています。
- ◇安全点検の実施、救急救命法講習会など安全管理に努めています。
- ◇体力向上のために、運動を多く取り入れています。



救急救命法講習会では、児童・教職員・保護者が A E D の講習を受けました。

ねばり強い児童【意】

ねばり強い意志を育てています

- ◇各教科の学習で、めあてをもち最後までやり遂げることができる気持ちを育てています。
 - ・特設陸上クラブ、特設鼓笛の練習、業間マラソンなど根気強く取り組んでいます。



クラブ活動では、スポーツクラブの活動でアーチェリーも体験しました。

行事 2008年9月 September カレンダー

●今月の顔

親子食育料理教室 (7/19) に参加した
料理好きな子どもたちです。

日	月	火	水	木	金	土
	1 	2 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎)	3 クッキング教室 (9:00 文化センター) 子ども交流会 (9:00 甲子)	4 敬老会 (10:00 村民体育館) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎)	5 生活総合相談所 (9:00 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎) クレイアート教室 (9:00 文化センター)	6 
7 さわやか直売所 (8:30 折口原農協精米所前)	8 母子手帳交付・健康相談日 (13:00 保健福祉センター)	9 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援センター)	10 12ヶ月・13ヶ月児健康相談 (9:30 保健福祉センター) 赤ちゃんの育て講座 (13:30 保健福祉センター)	11 おひざにだっこのお話し会 (10:30 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎)	12 生活総合相談所 (9:00 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎) クレイアート教室 (9:00 文化センター)	13 運動会 (9:00 旧みずほ保育園) 西郷っ子ふれあい体験塾 (8:30 白河市権太倉山)
14 さわやか直売所 (8:30 折口原農協精米所前) 甲子道路開通記念イベント (9:00 甲子)	15 敬老の日	16 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎)	17 4ヶ月児健康診査 (13:00 保健福祉センター)	18 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎)	19 生活総合相談所 (9:00 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎) クレイアート教室 (9:00 文化センター)	20 運動会 (9:00 村立西郷幼稚園)
21 さわやか直売所 (8:30 折口原農協精米所前) 甲子道路開通	22 母子手帳交付・健康相談日 (13:00 保健福祉センター)	23 秋分の日 村民登山大会 (6:00 文化センター)	24 赤ちゃんとおしゃべり広場 (10:00 保健福祉センター) 歯科クリニック (幼児 13:00、6歳児 13:45 保健福祉センター)	25 農業委員会 (13:30 第一会議室) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎) 心配ごと特別相談会 (13:10 高齢者生活支援センター)	26 生活総合相談所 (9:00 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎) クレイアート教室 (9:00 文化センター)	27 
28 さわやか直売所 (8:30 折口原農協精米所前)	29 行政相談所開設 (13:30 文化センター)	30 献血バス来村 (13:00 ジャスコ白河西郷店) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保育園舎)				

★県南地域の主な行事です

- 9/1 那須甲子有料道路の無料化
- 9/6 カラムシから布をつくろう (まほろん 10:00)
- 9/7 あそびの学校「ふくらまして遊ぼう / 風船スライム」(ジャスコ白河西郷店 13:30)
- 9/7 市民健康公開講座「睡眠時無呼吸症候群について」なかつか耳鼻科 中塚滋 (マイタウン白河 10:00)
- 9/7 羽鳥湖畔マラソン大会 (天栄村 10:00)
- 9/10 下水道ふれあいプラザ (ヨーク・ニール白河昭和町店 10:00)
- 9/14 白河提灯まつり (中町~鹿島神社 17:00)
- 9/20 史跡見学ツアー (まほろん 9:30)
- 9/27 石庖丁づくり (まほろん 10:00)
- 9/27 ひがし郷里マラソン (東風の台運動公園 9:30)